

森林クラウドとは

- ・森林クラウドを基盤に林業分野のデジタル化を推進
- ・システムからデータを利用することで森林・林業に係る業務を効率化

利用の効果

導入前

アナログによる非効率な作業

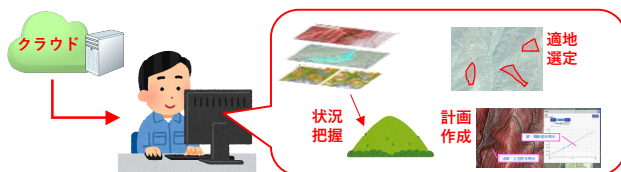
広大な森林の状況を
把握するための調査が大変・・・



導入後

デジタルによる効率的な作業

いつも使っているパソコンから森林の状況を把握し、
林業適地の選定や伐採計画の作成が可能に！

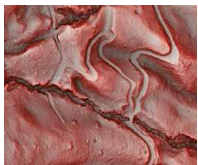


主な利用者

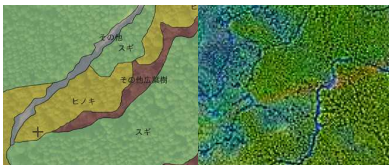
- 林業事業者担当者
(高知県登録事業者)
- 市町村林務担当者
- 高知県林務担当者

利用できるデータ

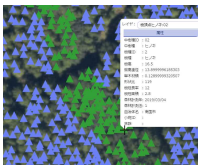
- 樹木の種類や本数、土地の標高や地形の起伏が
把握できるデータ



標高や地形の起伏



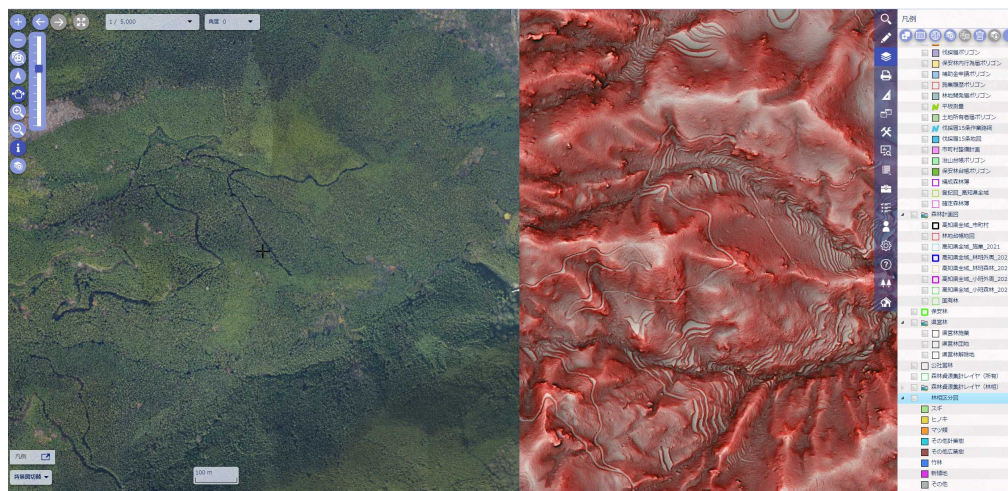
樹木の種類



樹木の本数・材積

- 森林の所在や面積など、森林に関する情報を記載
した台帳データ
- 伐採する箇所や事業者名など、伐採に関するデータ

森林クラウドの利用画面



現場に行かずパソコンから森林情報の取得が可能！